

保健学研究科附属研究・教育センター/ 高度保健学人材開発センター

NEWS LETTER

VOL.

2025年10月発行

高度専門職養成推進室からのお知らせ



講演」暗中模索の国際共同研究 群馬大学大学院保健学研究科 教授 岡 美智代

講演2 国際共同研究の実際: フィリエンカロップ、 トリニティ大学 (フィリピン) 助教 フィグラス・ルーイン ※逐次通訳あり

講演3 国際共同研究のためのTODO 群馬大学大学院保健学研究科 准教授 牧野 孝俊

第14回講演会の開催報告

2025年9月18日に、トリニティ大学(フィリピン) ス・ルーイン氏をお招きして、国際共同研究についての講演会を 開催しました。フィグラス・ルーイン氏と本学教員の国際共同研 究の経験談より、国際共同研究の重要性とTo doを学ぶことができ、 国際共同研究を一歩踏み出す機会となりました。

今後も様々な講演を企画いたしますので、ぜひご参加ください。





研究実践活用賞候補者募集

臨床で看護研究を活用した優れた看護実践を行い、エビデンス のある看護実践の発展と向上に寄与する活動を行っている個人 またはグループを対象に「研究実践活用賞」を募集しています。 対象

組織に所属している看護師・助産師・保健師またはグループであ り、戸群馬県内の組織、または全申請代表者が群馬大学卒業者また は群馬大学大学院修了者

募集期間

●13:25~14:25

●14:35~14:55

2025年9月22日(月)~11月7日(金) 詳細はHPをご確認ください。

https://gununi.health.gunma-u.ac.jp/

看護学講座では、看護学研究1.5倍増を目標に、

研究時間の確保、外部資金のお知らせ、教員のピアサポート等を行っています。

- ・令和7年度 ダイバーシティ推進チャレンジ支援(10万円)
- ・国立大学保健医療学系における教育・研究活性化支援試行事業(10万円)を獲得しました。

群馬大学大学院保健学研究科附属研究・教育センターとは

群馬大学医学部保健学科及び大学院保健学研究科では、社会の課題解決を目指して、研究、 教育、地域保健活動、国際保健活動に積極的に取り組んでいます。これらの活動を進めるため の組織として保健学研究科附属研究・教育センターが設置され、このセンター内には5つの推 進室があります。今回は高度専門職養成推進室からの報告になります。

私たちの活動をご覧いただき、ご意見をお聞かせください。

アンケートへのご協力をお願いいたします。⇒

お問合せ先: 保健学研究科長 齋藤貴之(tsaitoh@gunma-u.ac.jp)



組織(医療機関, 訪問看護, 介護施設, 助産所など)に 所属している看護師・助産師・保健師またはグルー プであり、⑦群馬県内の組織、または①申請代表者 が群馬大学卒業者または群馬大学大学院修了者 9月22日(月)~11月7日(金)

自薦・他薦は問いません。 応募書類は本センターHPよりダウンロードしてください。 https://gununi.health.gunma-u.ac.jp/ ※応募書類(推薦書と調書)を群馬大学保健学科教務係あてにメールで送信してください。なお、応募書類は返却しませんのでご了承ください。

以下の選考基準により表彰委員会にて選考いたします。なお、選考 対象は今和6年8月1日から令和7年7月31日までの実践とします。 ①実践の成果 ②実践と研究の関係性 ③実践の発展性・将来性 令和8年2~3月に開催予定の講演会にて表彰者を発表し、最大4人 または4グループに責致と配念品を授与します。表彰者は15分程度 のご講演者といいただきます。 また、本センターのHPLで受賞者を公表いたします。